



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

中学

国語
一年

十一月
第4週



学習を始める前に

①必ず用意してください

・ノート

(学習しやすいように、漢字のノートと国語のノートを分けるなど工夫をすること。)

・筆記用具 (赤ペンも用意すること。)

②注意

・大事だと思うところはノートに書いてください。

・このビデオで使っているスライドを印刷したい人は、最後の**お知らせ**を見てください。

・「ビデオを止めてください。」と言われたら、ビデオを止めて、先生の指示に従ってください。



・必要があるときは、ビデオを止めたり、もう一度ビデオを見たりするなど、それぞれ工夫をください。

先週の宿題から

1. 音読

「いろは歌」 「蓬萊の玉の枝」を読みましょう。

「今に生きる言葉」を読みましょう。

2. 故事成語 「推敲^{すいこう}」 「五十歩百歩」 「背水の陣^{じん}」

「蛇足」のうち一つ選び、どのような物語がもとになっているか調べましょう。

推敲…文章の文句を、いろいろ考えて直すこと。

五十歩百歩…少しの違いはあるが、大きな違いはないということ。

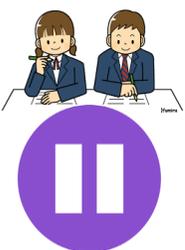
背水の陣…川や海を後ろにして戦うことから、もう失敗をすれば死ぬという覚悟で、物事をするということ。

蛇足…あっても役に立たないもの。

漢字テスト①

漢字の読み方を書きましよう。

- (1) あなたの座右の銘はなんですか。
- (2) 先生の話は矛盾している。
- (3) わたしの盾は堅い。
- (4) わたしの矛は鋭い。
- (5) 故事成語
- (6) 蛇足
- (7) 背水の陣。じん



漢字テスト

漢字の読み方

答え合わせをしましょう。

- (1) あなたの座右の銘はなんですか。
ざゆう めい
- (2) 先生の話は矛盾している。
むじゆん
- (3) わたしの盾は堅い。
たて かたい
- (4) わたしの矛は鋭い。
ほこ するどい
- (5) 故事成語
こじせいご
- (6) 蛇足
だそく
- (7) 背水の陣
はいすいのじん

漢字テスト②

―線の漢字を書きましよう。

(1) あなたのざゆうのめいはなんですか。

(2) 先生の話はむじゆんしている。

(3) わたしのたてはかたい。

(4) わたしのほこはするどい。

(5) こじせいご

(6) だそく

(7) はいすいの陣



漢字テスト②

―線の漢字を書きましょう。

答え合わせをしましょう。

(1) あなたのざゆうのめいはなんですか。

座右銘

(2) 先生の話はむじゆんしている。

矛盾

(3) わたしのたてはかたい。

盾 堅い

(4) わたしのほこはするどい。

矛 鋭い

(5) こじせいご

故事成語

だそく

蛇足

(7) はいすいの陣

背水

漢字の音訓



漢字には、大きく分けると「音」と「訓」という二種類の読み方がある。

もともと中国の文字である漢字が日本に伝わるときに、中国語の発音として入ってきたものや、それに似せて発音したものが「音」である。中国語では一字について一音が原則だったが、伝わった時期や、中国のどの地域の音が伝わったかによって、日本では一つの漢字が幾つもの音をもつことがある。

【例】

・宵の明星 (ミヨウジョウ) ・明月 (メイゲツ)

「山」という漢字が中国から伝わってきたとき、わたしたちの祖先は、これは自分たちが「やま」とよんでいるものを表すことに気づいた。それで、「山」という漢字を「やま」と読むことにした。このようにして、日本固有の語と漢字の対応関係が定着したものが「訓」である。一つの漢字が幾つもの訓をもつこともある。

【例】

- ・手間を省く。(はぶく)
- ・自分の行いを省みる。(かえりみる)

《新しい漢字》

宵よい

《新出音訓》

明星ジョウ

省みるかえり

問題をしましょう。

1. 次の漢字には、多くの読み方がある。音・訓ともにどのような読み方があり、どんな語として使われるか、漢和辞典などで調べてみよう。

上下外空行治代通定歩平

上

音 ジョウ (上陸・以上)

うえ・うわ・かみ (風上) ・あがる (立ち上がる) ・あげる
(切り上げる) ・のぼる

下

音 カ (下流) ・ゲ (下校)

した (下見) ・しも (下手) ・もと・さげる (取り下げる) ・さがる・くだる・くだす (飲み下す) ・くださる・おろす・おりる

外

音 ガイ (外国) ・ゲ (外科)

そと (外側) ・ほか・はずす (カバーを外す) ・はずれる

空

音 クウ (上空)

そら (青空) ・あく・あける・から

行

音 コウ (行進) ・ギョウ (行事)

いく (行き届く) ・ゆく・おこなう (行い)

治

音 チ (治療^{りょう}) ・ジ (政治)

おさめる (国を治める) ・おさまる・なおる・なおす

代

音 ダイ (時代) ・タイ (交代)

かわる・かえる・よ (千代紙) ・しろ

通

音 ツウ (通学)

とおる・とおす・かよう (学校に通う)



定音訓 声訓 平音訓

テイ(安定)・ジョウ(定規)
さだめる(見定める)・さだまる(方法が定まる)・さだか

ホ(歩行)・ブ(歩合)
あるく・あゆむ

ヘイ(平和)・ビョウ(平等)
たいら・ひら(平社員)



2. 次の―線の語は、どのような音読みをするかによって、表す意味が異なる。それぞれの文では、どのような音読みをし、どんな意味だろう。

① 十分後、正門前に集合しよう。

休養を十分とる。

② 床の間などの造作にこった家。

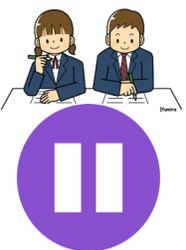
そんな願いなら、かなえるのは造作もない。

③ 一行も書けない。

首相は来訪者一行と和やかに会談した。

《新出音訓》

首相 しょうしやう
和やか わやか



定音訓 声訓 平音訓

テイ(安定)・ジョウ(定規)
さだめる(見定める)・さだまる(方法が定まる)・さだか

ホ(歩行)・ブ(歩合)
あるく・あゆむ

ヘイ(平和)・ビョウ(平等)
たいら・ひら(平社員)



2. 次の一線の語は、どのような音読みをするかによって、表す意味が異なる。それぞれの文では、どのような音読みをし、どんな意味だろう。

① 十分後、正門前に集合しよう。

じっぶん
休養を十分とる。

② 床の間などの造作にこった家。
じゅうぶん 物事に不足・不満がないさま。

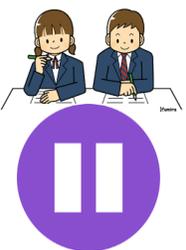
ぞうさく 家の中の建具。
そんな願いなら、かなえるのは造作もない。

③ 一行も書けない。
ぞうさない たやすい
いちぎよう

首相は来訪者一行と和やかに会談した。
いっこう いっしょに行く仲間の人々。

《新出音訓》

首相 しやう
和やか なご





3. 「セイブツ」「なまもの」のように、音読みにするか訓読みにするかで、別の意味になる語がある。それぞれ、読み方と意味をかんがえよう。

大事	色紙	初日	風車	大家
----	----	----	----	----

大事

色紙

初日

風車

大家



漢字には、同じ音をもつものが多い。そのため、漢字を組み合わせてできた熟語にも、同じ音のものがある。例えば、

「南極観測船『しらせ』のキコーシキ」

と耳で聞いただけでは、「起工式」か「帰港式」か「寄航式」かはわからない。

また、ワープロソフトなどを使って文章を作成するときにも、間違いをしやすい。一字一字の漢字の意味をかんがえて、正しい漢字表記を使うようにしよう。



3. 「セイブツ」「なまもの」のように、音読みにするか訓読みにするかで、別の意味になる語がある。それぞれ、読み方と意味をかんがえよう。

大事 色紙 初日 風車 大家

大事 **ダイジ** 大切な出来事。大切なさま。

おおごと 時間も費用もかかる仕事。重要な仕事。

色紙 **シキシ** 和歌・俳句などを書く、四角い厚い紙。

いろがみ いろいろなさ色にそめた紙。

初日 **シヨニチ** 会や行事などを始める一番初めの日。

はつひ 元日の朝の太陽。

風車 **フウシャ** 風の力で回す車。

かざぐるま 紙などで作った羽根車を竹のえにつけて、風が

当たると回るようにした、子どものおもちや。

大家 **タイカ** 学問・芸術などで、特にすぐれた人。

おおや かし屋の持ち主。



漢字には、同じ音をもつものが多い。そのため、漢字を組み合わせ
てできた熟語にも、同じ音のものがある。例えば、

「南極観測船『しらせ』のキョーシキ」

と耳で聞いただけでは、「起工式」か「帰港式」か「寄航式」かはわ
からない。

また、ワープロソフトなどを使って文章を作成するときにも、間違
いをしやすい。一字一字の漢字の意味をかんがえて、正しい漢字表記
を使うようにしよう。

4. 次の文の片仮名の語は、（ ）の中のものどちらの漢字を使うか。また、もう一つの漢字は、どういう使い方をするのか考えよう。

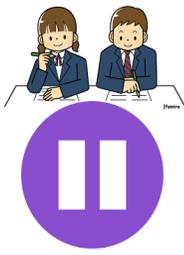
- ① 設立のシュシ（趣旨・種子）に賛同する。
- ② 敵に攻められて、城はカンラク（陥落・歓楽）した。
- ③ ゲームにサンカ（酸化・参加）したいという誘惑に駆られた。
- ④ 普段は意識していないセンザイ（潜在・洗剤）能力を引き出す。
- ⑤ 先生への手紙を、「ハイケイ（拝啓・背景）」から書き始める。
- ⑥ 土砂くずれの影響で、工場はゼンカイ（全壊・前回）した。
- ⑦ 速やかに、質問ジコウ（事項・時候）を整理する。

《新しい漢字》

趣旨	攻める	陥落	誘惑	普段	潜在
全壊	事項				

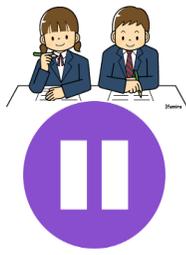
《新出音訓》

土砂 速やか



4. 次の文の片仮名の語は、（ ）の中のものどちらの漢字を使うか。また、もう一つの漢字は、どういう使い方をするのか考えよう。

- ① 設立のシユシ（**趣旨**・種子）に賛同する。
- ② 敵に攻められて、城はカンラク（**陥落**・**歓楽**）した。
種子 草や木などの種。
歓楽 喜び。楽しむこと。
- ③ ゲームにサンカ（**酸化**・**参加**）したいという誘惑に駆られた。
酸化 物質が酸素と結びつくこと。
- ④ 普段は意識していないセンザイ（**潜在**・**洗剤**）能力を引き出す。
- ⑤ **洗剤** 衣類や食器などのよこれを落とすもの。
先生への手紙を、「ハイケイ（**拝啓**・**背景**）」から書き始める。
- ⑥ **背景** 絵・写真の中で、主になるものの後ろの部分。
土砂くずれの影響で、工場はゼンカイ（**全壊**・**前回**）した。
前回 この前のとき。
- ⑦ 速やかに、質問ジコウ（**事項**・**時候**）を整理する。
時候 季節による、暑さ寒さの様子。



《新しい漢字》

趣旨 <small>シユシ</small>	攻める <small>セ</small>	陥落 <small>カン</small>	誘惑 <small>ユウワク</small>	普段 <small>フ</small>	潜在 <small>セン</small>
全壊 <small>カイ</small>	事項 <small>コウ</small>				

《新出音訓》

土砂 シヤ 速やか すみ

新出音訓

書いて覚えなさい。

明星 ジョウ
星 ウ

省みる かえり

首相 シヨウ
相 ウ

和やか なご

土砂 シヤ

速やか すみ



漢字の学習

- (1) 宵の明星。
- (2) 会の趣旨を説明する。
- (3) 敵に攻められる。
- (4) 誘惑に負ける。
- (5) 普段の心がけが大切だ。
- (6) 潜在能力を引き出す。
- (7) 家が全壊した。
- (8) 質問事項を整理する。
- (9) 自分の行いを省みる。
- (10) 首相の記者会見。
- (11) 和やかに会談する。
- (12) 土砂くずれの影響で道路は通れない。
- (13) 速やかに行動する。

まとめの問題

1. 音と訓

() に合う言葉を入れなさい。

漢字が日本に伝わるときに、中国語の発音として入ってきたものや、それに似せて発音したものが、「()」である。

「山」を「やま」と読むように、日本固有の語と漢字の対応関係が定着したものが、「()」である。

2. 熟語の音訓

―線の読み方を書きなさい。

・音読みが複数ある語

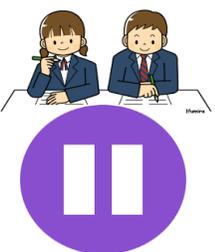
① 十分間待つ。

② 十分に満足する。

・音読みと訓読みがある語

① 書道の大家。

② アパートの大家さん。



まとめの問題

1. 音と訓

() に合う言葉を入れなさい。

漢字が日本に伝わるときに、中国語の発音として入ってきたものや、それに似せて発音したものが、「(音)」である。

「山」を「やま」と読むように、日本固有の語と漢字の対応関係が定着したものが、「(訓)」である。

2. 熟語の音訓

―線の読み方を書きなさい。

・音読みが複数ある語

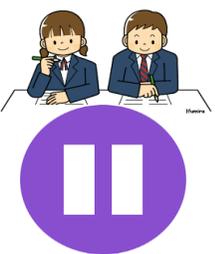
① 十分間待つ。 **じつぷん**

② 十分に満足する。 **じゅうぶん**

・音読みと訓読みがある語

① 書道の大家。 **たいか**

② アパートの大家さん。 **おおや**



宿題

次回の授業までにやる勉強です。

1. 漢字

今日の授業で書いた新出漢字の練習。

文章で書けるように、新出漢字以外の漢字も復習のため練習しましょう。

2. 音読 「漢字の音訓」を読みましょう。

3. 「漢字の音訓」の復習

授業でやった「漢字の音訓」の問題の復習をしましょう。



お知らせ

1. 質問があったら、メールをください。すぐお返事します。
 2. 自分が書いた文章を見てもらいたいときはメールで送って
くれば、直して送り返します。
- ❖ メールアドレスは、 Akiko@JPNCClass.com です。
 - ❖ このビデオのスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から
ダウンロードや印刷ができます。



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

中学

国語
一年

年間学習表



身につけたい力

7月	6月	5月	4月	
		発見したことを伝えよう スピーチの構成を考え、 メモをもとにスピーチ をしよう。	野原はうたう 好きな詩を、登場する 生き物の気持ちになっ て朗読しよう。	話す／聞く 一年間の学習を通して 先生の話を聞き、学習 を進めよう。
文章の推敲と原稿用紙の 使い方 推敲のポイントと原稿 用紙のうえでの推敲の 仕方を知ろう。原稿用 紙の決まりを確かめよ う。	情報を文章にまとめよう 自分の身の回りのこと について、情報を集め、 文章にまとめよう。	発見したことを伝えよう スピーチの構成を考え、 スピーチメモを書こう。	野原はうたう 自分の好きな生き物を 選んで、詩を作ろう。	書く 新聞記事 記事の要約をし、記事 に対する自分の意見 ^{コメント} や感想を書こう。
光と風からもらった贈り 物 筆者が「高原」のどん なところに、言葉の豊 かさを感じているかを とらえよう。	クジラたちの声 クジラの情報伝達に関 する二つの問いをおさ え、音の役割、海中で の情報伝達に音が最適 である理由をつかもう。	ちよつと立ち止まって 各図の説明を通して、 ものの見方について、 筆者が述べていること をとらえよう。	野原はうたう 作者が生き物の姿にど んな思いを感じている かを、読み取ろう。 にじの見える橋 少年の行動や心情に着 目し、にじを見る前と あとの気持ちの変化を とらえよう。	読む 新聞記事 新聞記事を読もう。
混同しやすい漢字 形が似ていたり音が同 じであったりする漢字 を知り、間違えて使わ ないように気をつけよ う。	言葉の単位 文節や単語に区切る方 法を知ろう。	漢字の組み立てと部首 漢字の部分のよび名と 表すものを覚えよう。	話し言葉と書き言葉 話し言葉と書き言葉の 違いをおさえよう。	言葉

12月	11月	10月	9月	8月	
					話す／聞く
	<p>いろは歌 仮名のみの原文を、古文の調子にのって読み、聞いてもらおう。</p>				
		<p>大人になれなかった弟たち 心に残ったこと、自分の生活と比べてどんなことを考えたのか、感想文を書こう。</p>	<p>手紙を書こう 手紙の形式を知り、目的や相手を考え、手紙が書けるようになるう。</p>	<p>さつき 読み取った内容を、自分自身の体験と重ねて感想を書こう。 読書記録 読んだ本の読書記録を書いて残そう。</p>	書く
<p>未来をひらく微生物 環境問題について課題を見つけ、レポートにまとめよう。</p>		<p>いろは歌 古文の言葉の響きや調子に読み慣れよう。</p> <p>蓬萊の玉の枝 古典に対する興味や関心をもつて読もう。</p> <p>今に生きる言葉 漢文独特の言い回しに慣れよう。「矛盾」がどんなエピソードからどんな意味に使われるようになったのか確かめよう。</p>	<p>麦わら帽子 麦わら帽子やカモメに對するマキの気持ちと、その移り変わりを読み取ろう。</p>	<p>さつき 助けを呼びに走る場面や、助かった正作を見上げる場面の、惇の胸中を表す言葉に注目して読もう。</p>	読む
<p>未来をひらく微生物 自然の仕組みの中で、微生物の働きが、環境問題の解決どのように利用されているのか読み取ろう。</p>		<p>古典の言葉 文語と口語の違いを考えよう。</p> <p>漢字の音訓 音と訓それぞれの読み方と、意味を考えよう。</p>	<p>漢字四字の熟語 漢字四字の意味をおさえよう。</p>	<p>漢語・和語・外来語 漢語・和語・外来語の分類ができるようになるう。</p>	言葉
	<p>文の組み立て 文の成分のそれぞれの働きや、文節どうしの関係を理解しよう。</p>				

	3月	2月	1月	
				話す／聞く
		心に残る思いで読み手の興味を引くように、発表しよう。		
	言葉を調べよう 言葉についての課題を調べ、資料にまとめる。	心に残る思いで今までの経験で、自分が成長したと思えることや、変わったと思うことを思い出して、文章にまとめよう。	江戸からのメッセージ 江戸の知恵を今の時代に生かせることは何か考え、それをまとめよう。	書く
	胸の底の人と言葉たち 人や言葉との出会いを読み取り、筆者がわたしたちに願うことは何かを考えよう。	少年の日の思い出 登場人物の心情の移り変わりをとらえ、生き方を考えよう。	江戸からのメッセージ リサイクルを徹底した江戸っ子の生活と、そこから導かれた筆者の主張をつかもう。	読む
〈一年生の漢字〉 一年生で習った漢字の復習をしよう。		漢字の成り立ち 漢字の成り立ちをおさえ、成り立ちで意味や読みを類推できることを知ろう。	辞典を活用しよう 国語辞典、漢和辞典の使い方を知り、実際に様々な言葉を調べよう。	言葉
		指示する語句と接続する語句 指示する語句と接続する語句の種類や用法を理解しよう。		